



茨商連第36回総会開く 「戦争法」では商売破壊

強大な茨商連の建設を

茨商連第36回定期総会が6月5日、鉾田市・いこいの村「ひ沼」で開かれ代議員等50余名が参加。この一年間の運動を総括するとともに、消費税の増税中止・「戦争法」の廃止・商売の持続発展などについて熱心に討論しました。

取手市を中心に行われている「戦争させない・総がかり取手行動パート9」の取組みや、倉敷民商に対する弾圧と連帯の運動、地方税や固定資産税などの滞納問題に関する租税債権管理機構の無法な取り立ての現状と、これに抗した取り組み、沖縄基地建設問題、などについて発言がありました。

総会は、報告と新方針を賛成多数で採択し、最後に新役員を選出。茨商連会長には松沢博氏が、事務局長には綿引悦朗氏がそれぞれ再選されました。

わくわく交流会開催



婦人部員ら90
余名が参加

県婦人部が主催する第27回「わくわく交流会」は6月18・19の両日、いこいの村「ひ沼」で開催。全体会と分科会の構成で交流し、婦人運動の新たな前進を誓いあいました。

初日は全体会の後、4つの分科会で交流。今回初めて「グラウンドゴルフ」にも挑戦しました。掘り出し物が見つかるわくわくバザーも開催。夜の交流会では民商ごとの出し物を披露し、おひねりも飛び交います。2日目は親子の人生を扱った映画上映。「私の人生と商売」と題して2人の方が語りました。最後にみんなの再会を期して交流会は、終了しました。

共同運動連絡会の要望書に 7月1日・県が文書で回答

茨商連も加盟する県民要求実現茨城共同運動連絡会が5月26日に提出していた要望書に対して、7月1日茨城県から文章での回答がありました。

その中のいくつかの項目についてお知らせします。

■ 住宅リフォーム助成制度の創設を

◎ この制度の趣旨から、地元町村が主体となつて事業を行っていくことがふさわしい。県としては国に対して予算の確保を働き掛けるとともに、市町村への情報の提供を積極的に行うことで、住宅リフォーム助成制度の利用促進を図っていく。

■ 小規模企業振興基本法の具体化を

◎ 「茨城県産業活性化に関する指針」を策定し、県HPに公表している。この指針では、持続的発展に向けた施策展開を盛り込んでいる。

商工会等による小規模企業への伴走型支援の充実を図るため、支援を行うとともに小規模企業の経営力の向上を図るため、経営革新計画策定の推進、経営に関する専門家の派遣やその知識を体系的に習得する機会の創出

■ 滞納問題について

を推進していく。

商工会などが主催する総会、プロジェクトマネジャー会議、相談所長会議など各種会議への出席、指導検査や事業実績ヒアリングなどの機会を利用して、商工会などが吸い上げた地域事業者の要望の把握に努めている。

◎ 総務省事務連絡で、

「税は公平であるべきで、悪質な滞納者には厳格に、一方で生活困窮に至らしめる執行はいけない。無理な取り立てはしないよう呼びかけている」連絡は承知をしている。これを市町村にも周知している。生活を困窮させる滞納処分は停止するよう周知している。

7月予定表					
27・28	22	21	12	7・8	3
水・木	金	木	火	木・金	日
全国事務局員交流会	県共済会常任理事会	県常任理事会	県庁交渉	源泉税納付説明会	民商定期総会

無料法律相談会

- 8月3日(水) 午後2時～4時
- 民商事務所 於
- 法律事務所担当弁護士
- ※ 電話での予約が必要です

労災・雇用保険は民商へ

- 建設業なら事業主のみでも加入が可(大工・土木・左官・管・電気・塗装等)
- 保険料は年3回の分割払い
- 他の組合よりも手続き費用がお手頃

民商共済会はあなたの味方

- ◆ 会員・配偶者は無条件加入ができます
- ◆ 月1000円の掛金で入院1日3000円
- ◆ 3日以上入院で1日目から120日分給付
- ◆ 75歳で5万円の長寿祝金(65才未満加入)